

〔倭訓栞前編五〕え 江は海の枝ともいふにや、歌にほそ江にこり江、ほり江、ながれ江などよめり、

〔八雲御抄三上〕江 いりえ たまえ にこりえ みさひえ 海にも河にもあり

〔萬葉集三〕柿本朝臣人麻呂羈旅歌八首

三津埼浪矣恐隠江乃舟公宣奴島爾

〔源氏物語拾標四〕日ぐれがたになりゆく、夕鹽みちきて、いりえのたづもこゑおしまぬほどの哀なるおりからなればにや、人めもつ、ますあひまほしくさへおぼさる、

〔八雲御抄名五〕江

すみのえ中略なには同みしま中略たま同ほり同つくま同眞運法師清たちつくり同成寺、さ
ひ忠寄みづの中略丹波中略つたのほそ播ひだのほそ飛いなさほそ遠さきもりのほそ中略なご
の中略ま、の入中略まの、入近金、くさか筑前、すさの入中略おほくらのいり山略ほそ中
略をの、ふる伊勢たこの入 たま江越前略

〔藻鹽草水邊〕江 同名所

引佐細江遠江濱松江同名細江中略堀江攝州都富羅江攝州之と難波に筑磨入江信の〇知多江

紀州小野内江伊勢小野湊江同上和田入江攝州可思布江筑前〇余古入江あふみたつの

ほそ江但未多胡入江相州〇玉津島江紀州たちつくり江つの國玉江あちぜん玉造江陸奥〇津

田細江はりま筑摩江近江〇難波江つの國難波入江中略奈古江越中〇流江伊勢〇室江きの國

武庫入江つの國大藏入江山城〇大輪田入江つの國草香江ちくぜん真間入江下總〇眞野入江

あふみ中略蘆若江つの國佐比江同上〇安野細江するが崎守堀江するが水江丹後〇三島江攝津

飛驒細江常陸〇阪磨江攝津國須佐入江中略住江中略住吉堀江中略下

〔古事記下雄略〕爾赤猪子之泣涙、悉濕所服之丹指袖、答其大御歌、又歌曰、久佐迦延能伊理延能波

河内國
草香江